

TETSU-TO-HAGANE

鉄と鋼

Journal of The Iron and Steel Institute of Japan

主　要　目　次

| | |
|--|-----|
| 新年を迎えて | 1 |
| 展　望 | |
| 鉄鋼生産技術の展望　一昭和 49 年の歩み一 | 3 |
| 論　文 | |
| 半径方向に粒度分布をもつ固定層における焼結鉱の CO ガス還元 | 22 |
| 固体石灰による溶銑の脱硫速度に関する基礎的研究 | 29 |
| 炭素飽和溶鉱による溶融スラグ中の MnO 還元反応に ついて | 36 |
| 相應状態原理による溶融金属の粘性係数、自己拡散係数 及び表面張力の推算について | 46 |
| X線回折による溶融 Fe 及び Fe-C 合金の構造に 関する研究 | 54 |
| 自動車用钢管の加工性におよぼす管寸法 (t/D) および熱処理の影響 | 71 |
| 極低炭素ニオブ添加冷延鋼板の面内異方性におよぼす 熱延後の冷却速度の影響 | 80 |
| マルテンサイト前組織からのオーステナイト粒形成過程 について | 96 |
| 二相混合組織鋼の引張変形挙動について | 107 |
| 硬引き共析炭素鋼線の歪時効特性に及ぼす予備時効の 影響 | 119 |
| 高速度鋼アトマイズ粉および焼結鍛造高速度鋼の性質 | 130 |
| 技　術　資　料 | |
| 冶金物理化学的立場からみたエレクトロスラグ 再溶融法の操業上の問題点 | 139 |
| 第87回講演大会討論会報告 | 157 |

NO. 1
VOL. 61
JAN. 1975

社　　團　　人　　日本　鐵　鋼　協　會

The Iron and Steel Institute of Japan

price:

¥ 1200 Per copy excl. postage

Keidanren Kaikan, 9-4, Otemachi-1-Chome
Chiyodaku, Tokyo, Japan